

2019年3月期 決算説明会

2019年 5月 20日(月)



電子デバイス&コンポーネント総合商社

株式会社 **エクセル**

(証券コード：7591 東証一部)

1 2019年3月期 決算概要

2 2020年3月期 業績予想

3 第7次中期経営計画の進捗と今後の戦略

APPENDIX

- 第7次中期経営計画 [2017-2020年度]
 - DATA SHEET
-

1

2019年3月期 決算概要

2019年3月期 総括

事業環境

- 当社主要仕入先の事業方針変更の影響がさらに拡大
- 半導体をはじめとする主要部材の需給バランスが崩れ、スマートフォンやPC生産に多大な影響
- 同様の理由により液晶デバイス生産にもマイナスの影響
- スマートフォン市場の世界的な頭打ち（特に中国）

業績

- 売上高は上記事業環境変化の影響により、前期比大幅減収
- 営業利益は売上総利益の大幅減を主因として、前期比大幅減益
- 営業外収支は前期比若干改善するも、経常利益は前期比大幅減益
- 特別損益として株式売却益、早期退職費用等が発生したが、純利益は前期比大幅減益

トピックス

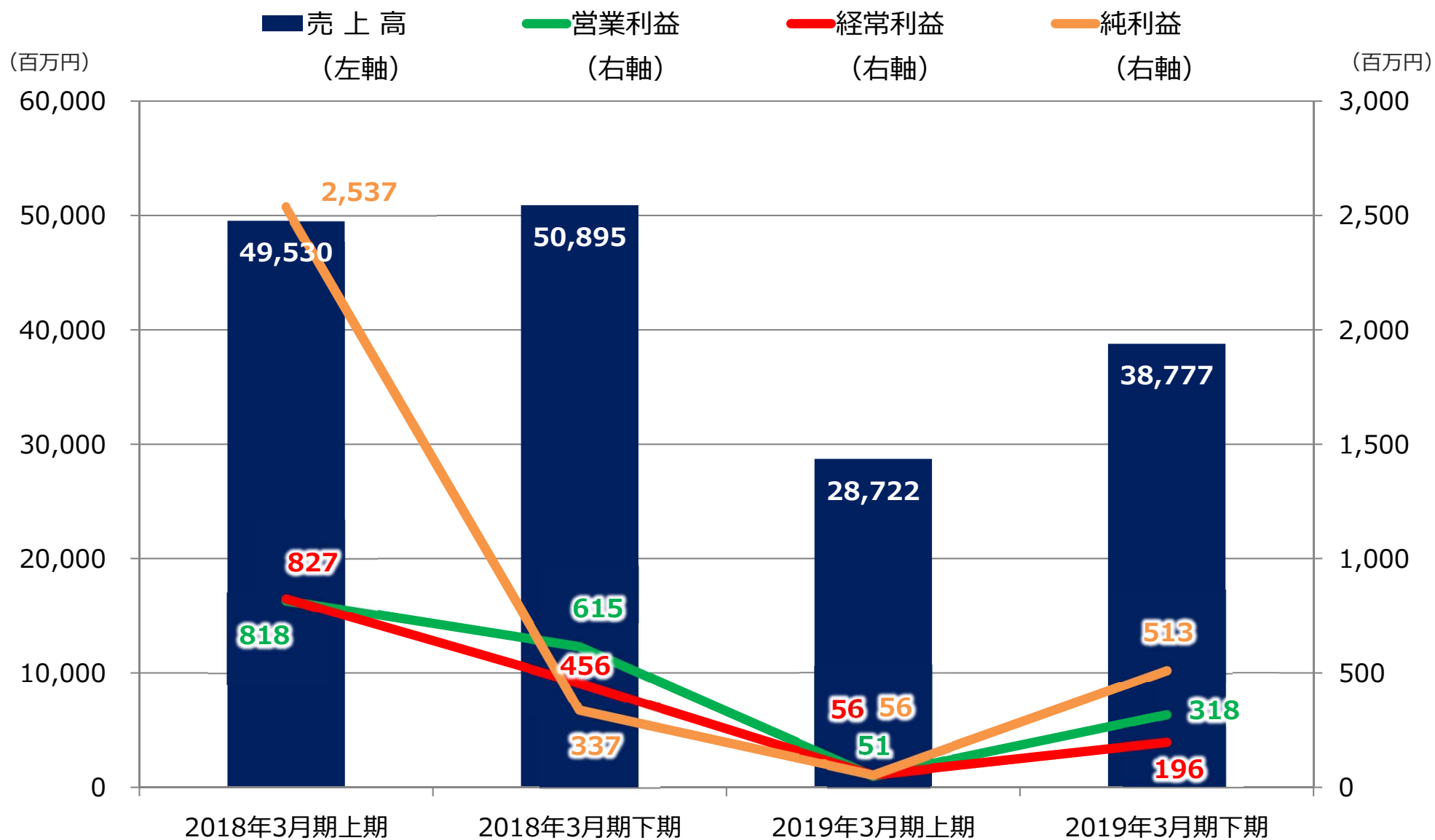
- 国内営業体制の抜本的見直し（7月～）
 - ・ 事業企画本部および製品技術本部の新設
 - ・ 国内拠点の再編
- 事業ポートフォリオ入替えを強化、加速
- メキシコ現地法人閉鎖（3月）

2019年3月期 ハイライト（対前期、対予想）

連 結	2018年3月期	2019年3月期	2019年3月期		
	実績	予想* (2018.7.31公表)	実績		
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	対前期	対予想
				<上段> 増減額(百万円) <下段> 増減率	
売上高	100,425	73,000	67,499	△32,926 △32.8%	△5,501 △7.5%
営業利益 【営業利益率】	1,433 【1.4%】	450 【0.6%】	369 【0.5%】	△1,064 △74.2%	△81 △18.0%
経常利益 【経常利益率】	1,283 【1.3%】	300 【0.4%】	252 【0.4%】	△1,031 △80.3%	△48 △16.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益 【当期純利益率】	2,874 【2.9%】	450 【0.6%】	569 【0.8%】	△2,305 △80.2%	+119 +26.4%
EPS (円)	331. ⁶⁷	51. ⁹³	65. ⁷²	△265. ⁹⁵	+13. ⁷⁹
配当 (円)	75. ⁰⁰ *内、特別配当30. ⁰⁰	20. ⁰⁰	26. ⁰⁰	△19. ⁰⁰ *普通配当比較	+6. ⁰⁰

*2019.4.23 業績予想の修正および配当予想の修正を公表しております

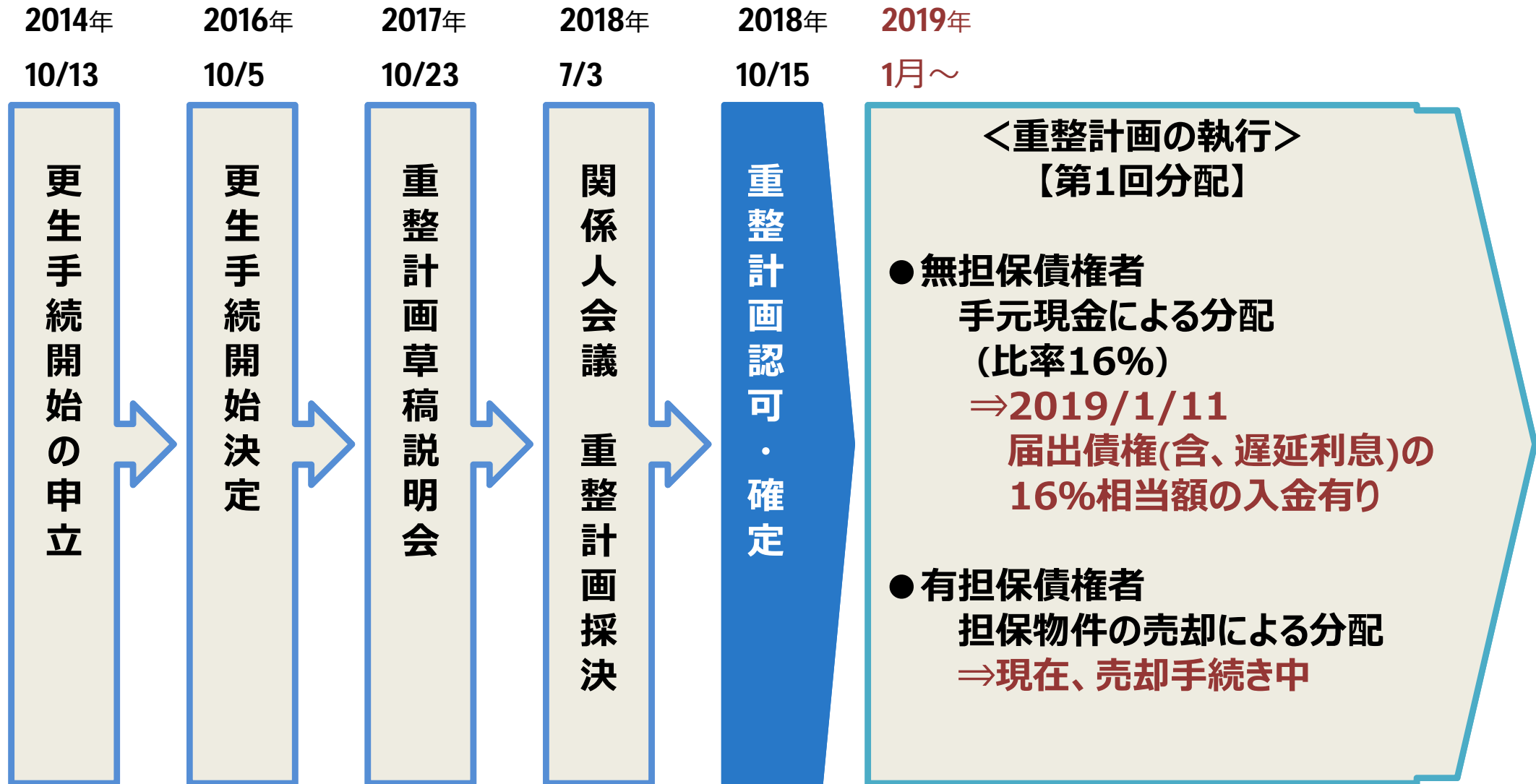
2019年3月期 ハイライト (対前期 上期・下期)



2019年3月期 損益状況

連 結	2018年3月期 実績		2019年3月期 実績				
	金 額 (百万円)	売上高比 (%)	金 額 (百万円)	売上高比 (%)	対前期		主な増減要因 (金額は百万円)
					増減額(百万円)	増減率	
売上高	100,425	100.0	67,499	100.0	△32,926	△32.8%	日本△3,559、アジア△28,121 その他(メキシコ)△1,246
売上原価	94,864	94.5	63,207	93.6	△31,657	△33.4%	
売上総利益	5,561	5.5	4,292	6.4	△1,269	△22.8%	低粗利ビジネスの減少幅が大きかったため、売上高比では若干改善
販管費	4,127	4.1	3,922	5.8	△205	△5.0%	単体△188 連結科目別では、荷造運賃△106
営業利益	1,433	1.4	369	0.5	△1,064	△74.2%	日本△357、アジア△639、メキシコ△19 調整額△49
営業外収益	200	0.2	222	0.3	+22	+11.0%	受取配当金+30、受取手数料+16 受取利息+9、債務勘定整理益△45
営業外費用	349	0.4	339	0.5	△10	△2.9%	支払利息+112、為替差損△76 持分法による投資損失△36
経常利益	1,283	1.3	252	0.4	△1,031	△80.3%	
特別利益	2,311	2.3	697	1.0	△1,614	△69.8%	投資有価証券売却益+630、受取遅延損害金+66、貸倒引当金戻入額△2,224 固定資産売却益△73
特別損失	33	0.0	189	0.3	+156	+472.7%	早期退職費用+140、減損損失+16
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,874	2.9	569	0.8	△2,305	△80.2%	

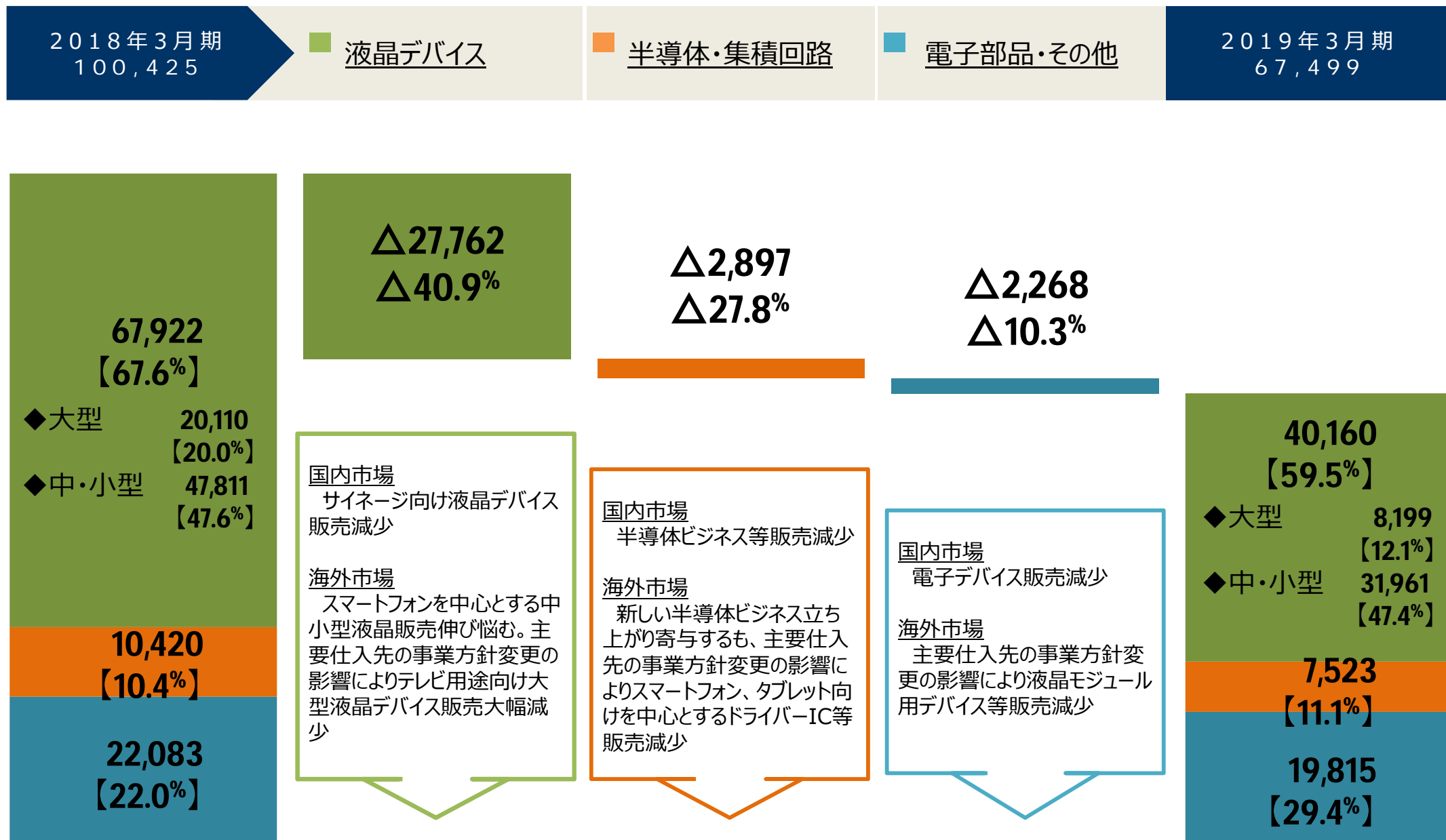
(参考) WINTEK 会社更生手続きの現状と今後の予定 (見込み)



(注) 上記は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によって変更となる可能性があります。

2019年3月期 品目別売上高：対前期

(単位：百万円)【売上高構成比】



2019年3月期 財務状況/キャッシュ・フロー状況

連結	2018年3月期末		2019年3月期末		対前期末増減額 (百万円)	主な増減要因 (金額は百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
流動資産	44,213	81.2	35,221	80.5	△8,992	受手・売掛金・電子記録債権△10,946 在庫+1,067、現預金+330
固定資産	10,265	18.8	8,518	19.5	△1,747	投資有価証券△1,653、破産更生債権等△248 貸倒引当金+238 (△11,842→△11,604)
資産合計	54,479	100.0	43,739	100.0	△10,740	
流動負債	25,909	47.6	18,083	41.3	△7,826	支手・買掛金△3,603、短期借入金△3,590
固定負債	1,320	2.4	1,044	2.4	△276	繰延税金負債△357
負債合計	27,230	50.0	19,127	43.7	△8,103	
純資産合計	27,249	50.0	24,611	56.3	△2,638	非支配株主持分△1,548、有価証券評価差額金 △872、資本剰余金△470
負債・純資産合計	54,479	100.0	43,739	100.0	△10,740	※自己資本比率：47.2%→56.3%

	2018年3月期	2019年3月期	(参考) 在庫と借入金の推移	
	(百万円)	(百万円)	2018年3月期末 (百万円)	2019年3月期末 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,398	+5,027	在庫	9,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	△463	+1,201	※リアルタイム 在庫	7,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,076	△5,856	借入金	13,821
現金及び現金同等物 増減額	△3,033	+605	ネットDebt	7,142
現金及び現金同等物 期末残高	5,686	6,291	※リアルタイム ネットDebt	5,001

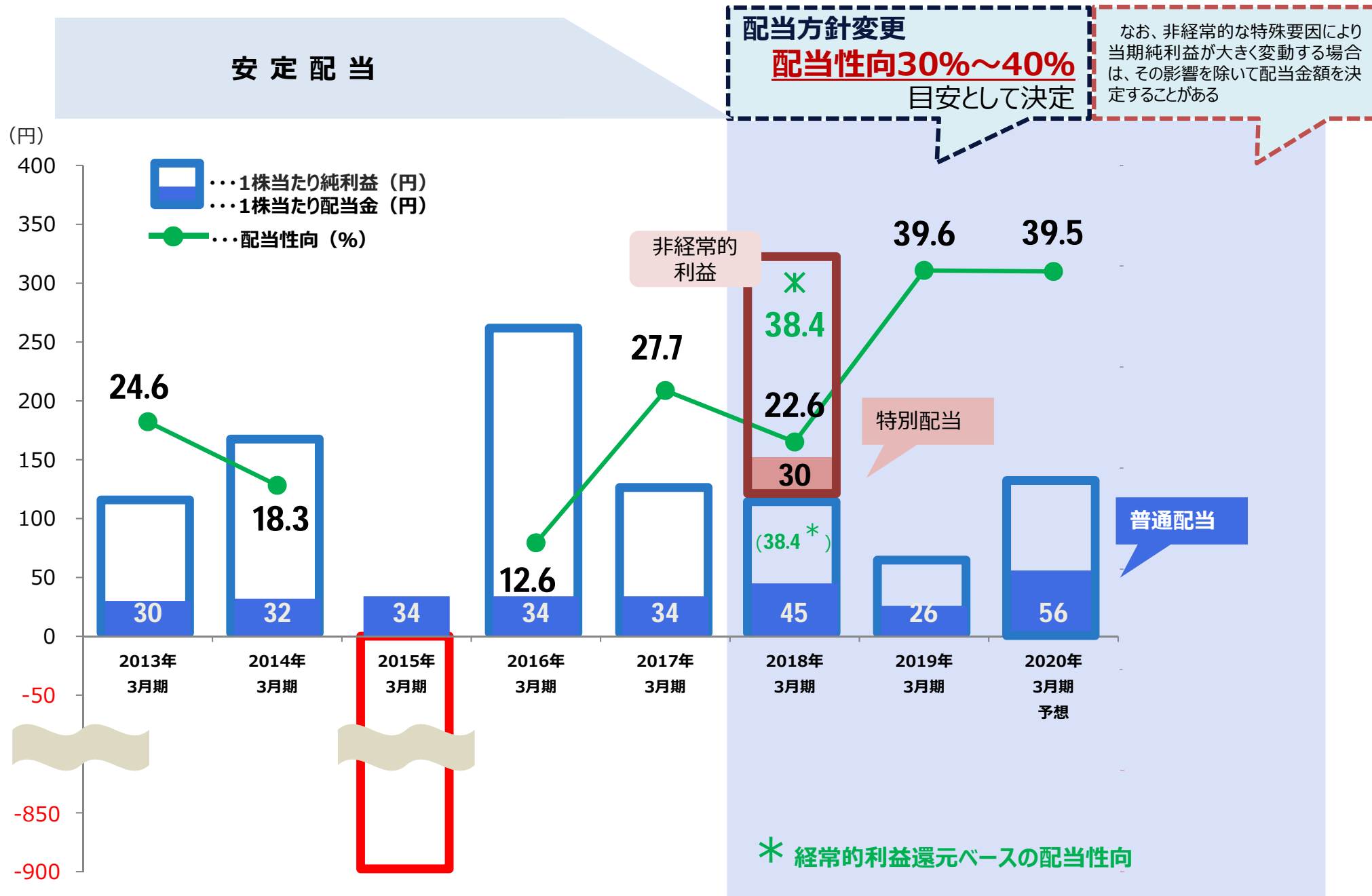
2

2020年3月期 業績予想

2020年3月期 業績見通し

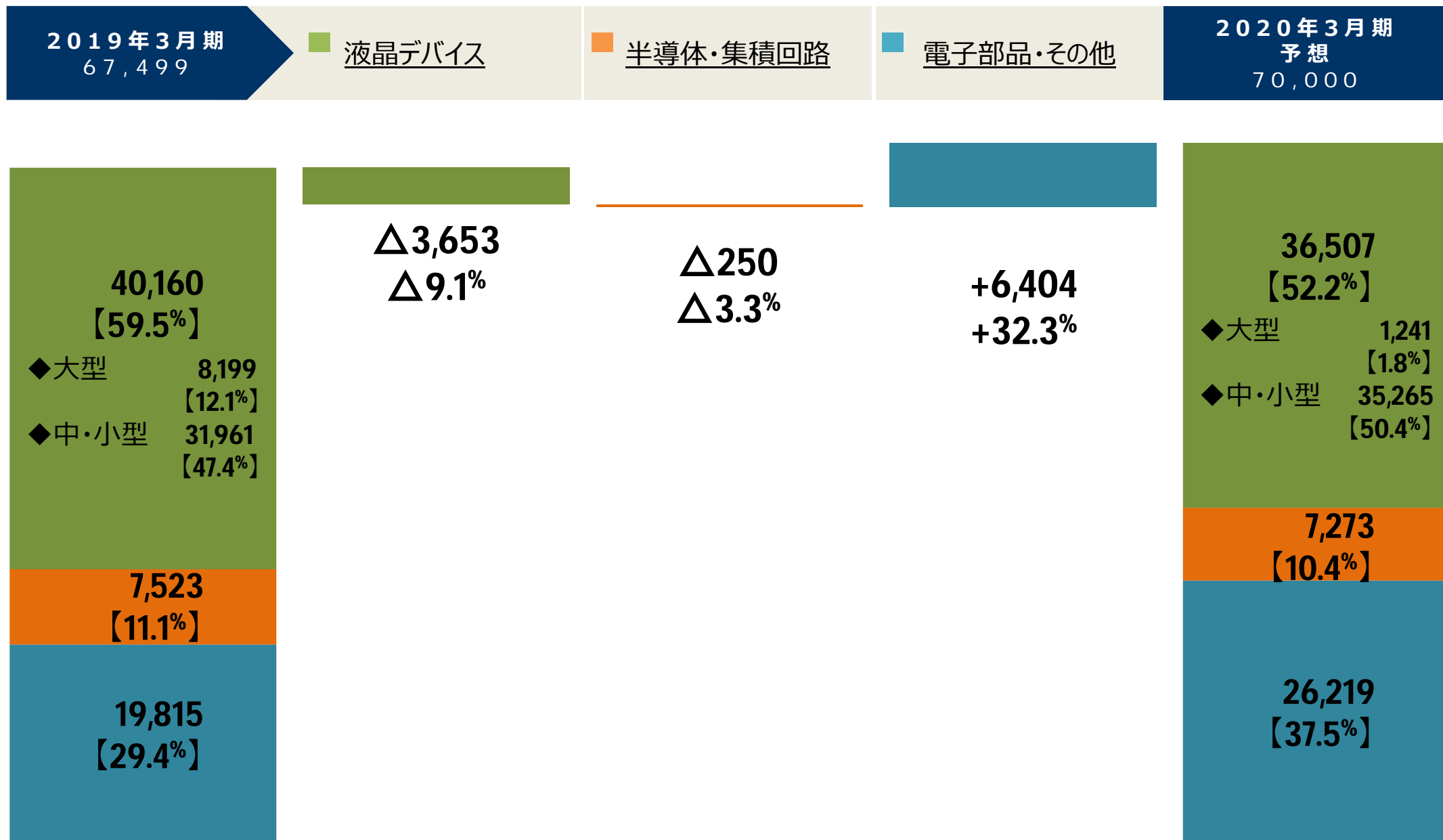
連 結	2019年3月期			2020年3月期予想					
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
	金 額(百万円)			金 額 (百万円)			対前年同期		
							<上段> 増減額(百万円) <下段> 増減率		
売上高	28,722	38,777	67,499	27,000	43,000	70,000	△1,722 △6.0%	+4,223 +10.9%	+2,501 +3.7%
営業利益 【営業利益率】	51 【0.2%】	318 【0.8%】	369 【0.5%】	△50 【—】	670 【1.6%】	620 【0.9%】	△101 —	+352 +110.7%	+251 +67.6%
経常利益 【経常利益率】	56 【0.2%】	196 【0.5%】	252 【0.4%】	△100 【—】	550 【1.3%】	450 【0.6%】	△156 —	+354 +180.6%	+198 +78.3%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益 【当期（四半期） 純利益率】	56 【0.2%】	513 【1.3%】	569 【0.8%】	400 【1.5%】	830 【1.9%】	1,230 【1.8%】	+344 +606.4%	+317 +61.8%	+661 +116.0%
EPS（円）	6. ⁵³	59. ¹⁹	65. ⁷²	46. ¹⁵	95. ⁷⁸	141. ⁹³	—	—	+76. ²¹
配当（円）	10. ⁰⁰	16. ⁰⁰	26. ⁰⁰	18. ⁰⁰	38. ⁰⁰	56. ⁰⁰	+18. ⁰⁰	+12. ⁰⁰	+30. ⁰⁰

株主還元の推移

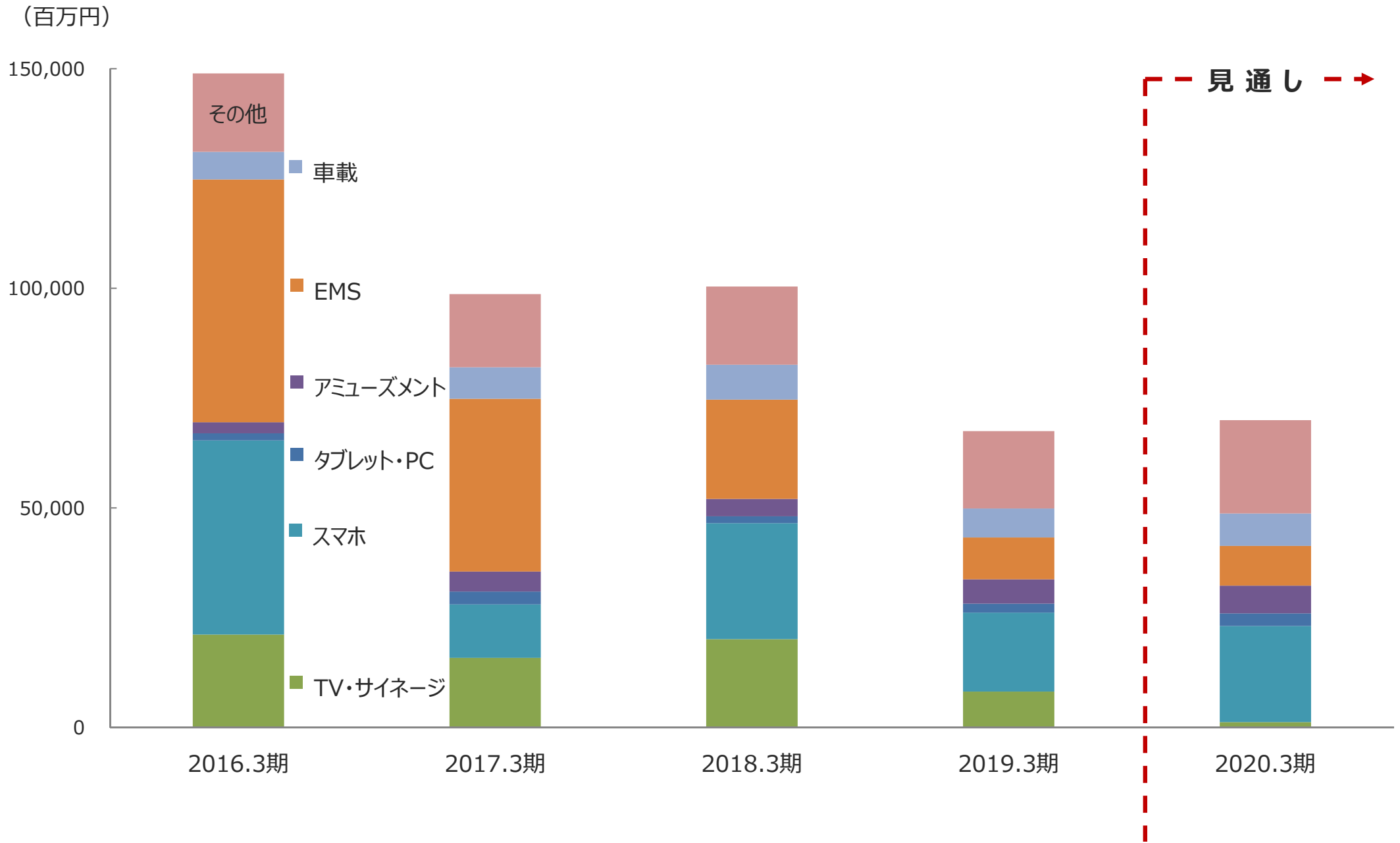


2020年3月期 品目別売上高：対前期

(単位：百万円)【売上高構成比】



(参考) 用途別売上高の推移

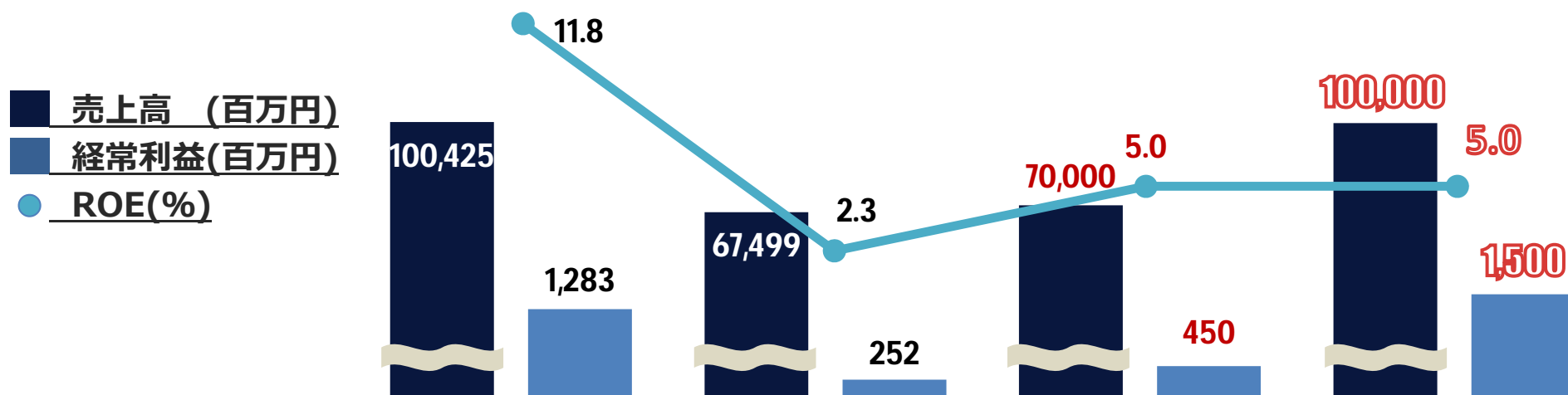


3

第7次中期経営計画の進捗と今後の戦略

《修正》第7次中期経営計画（18.3－21.3）

		2018年 3月期 実績	2019年 3月期 実績	2020年 3月期 予想	2021年 3月期 目標
収益力	売上高	1,004億円	674億円	700億円	1,000億円
	経常利益	12. ⁸ 億円	2. ⁵ 億円	4. ⁵ 億円	15億円
資本効率	ROE	11. ⁸ %	2. ³ %	5%以上	5%以上



※ 詳細につきましては、2019年5月15日公表『第7次中期経営計画の修正に関するお知らせ』をご確認ください

成長戦略の進捗サマリー

1

液晶総合力でNo.1となる

- 既存：システムを絡めたソリューション展開推進中
付加価値の高い分野へのシフト
- ADS：新興勢力との競争環境の下、苦戦
- 新規：価格競争力のある海外リソースの販売推進中

2

電源とパワーデバイスの両輪を極める

- EV向け充電器の拡販推進
- スマホ向けACアダプターに加え、組込電源の拡販推進
- 日系パワーデバイス素材を海外を中心にソリューション展開
⇒立上げに苦戦。目標値を下方修正

3

‘IoT’のビジネスモデルを確立する

- IoT向けネットワークカメラ、リカーリングビジネス開始
⇒予定通り開始するも伸び悩み
- IoT向けセンサー、通信モジュール等の拡販推進中

4

取扱製品を拡充・拡販する

- 日本および海外の商材拡充を推進中
- 新規仕入先と車載、コンシューマ、オーディオ分野等への
取り組みに加え、カメラ機能強化ビジネス推進中

5

新規市場を開拓する（中長期）

- 新規取引先への出資継続中
- EV市場の開拓に加え、セキュリティ市場の開拓を推進

APPENDIX 1

- 第7次中期経営計画 策定 [2017-2020年度]
 - 2019年5月修正公表

当社を取り巻く事業環境

《 マクロ環境 》

世界

- ◆ 保護貿易、ポピュリズム、民族主義
- ◆ 地政学的リスク

不透明感の高まり

日本

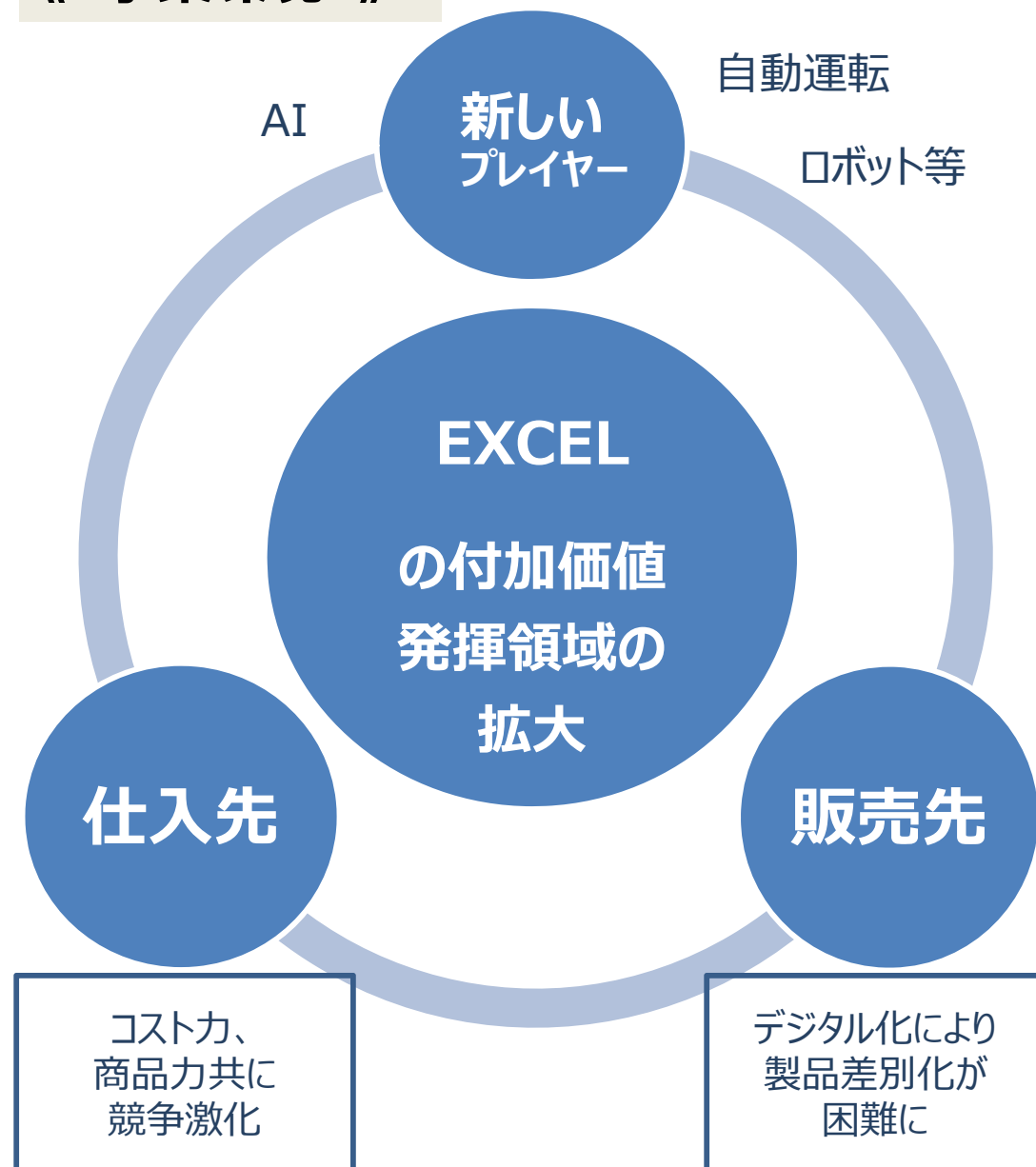
- ◆ 東京オリンピック開催に向けたインフラ投資需要
- ◆ 先行き読み難い景気・為替動向
緩やかな回復も力強さを欠く

エレクトロニクス業界

- ◆ ハード機器販売からソフトウェアを絡めたソリューション販売へのシフト加速
- ◆ 部品購買・自社組み立てから、ユニット購入等により付加価値を付けて差別化を図る流れ

ソリューション力が不可欠

《 事業環境 》



基本方針

企業理念「EX21」

私たちは、企業は公器であることを認識し、
すべての顧客・仕入先・社員・社会・株主に会社の継続的な成長によって満足を提供します。



【基本方針】 エクセルが目指す会社

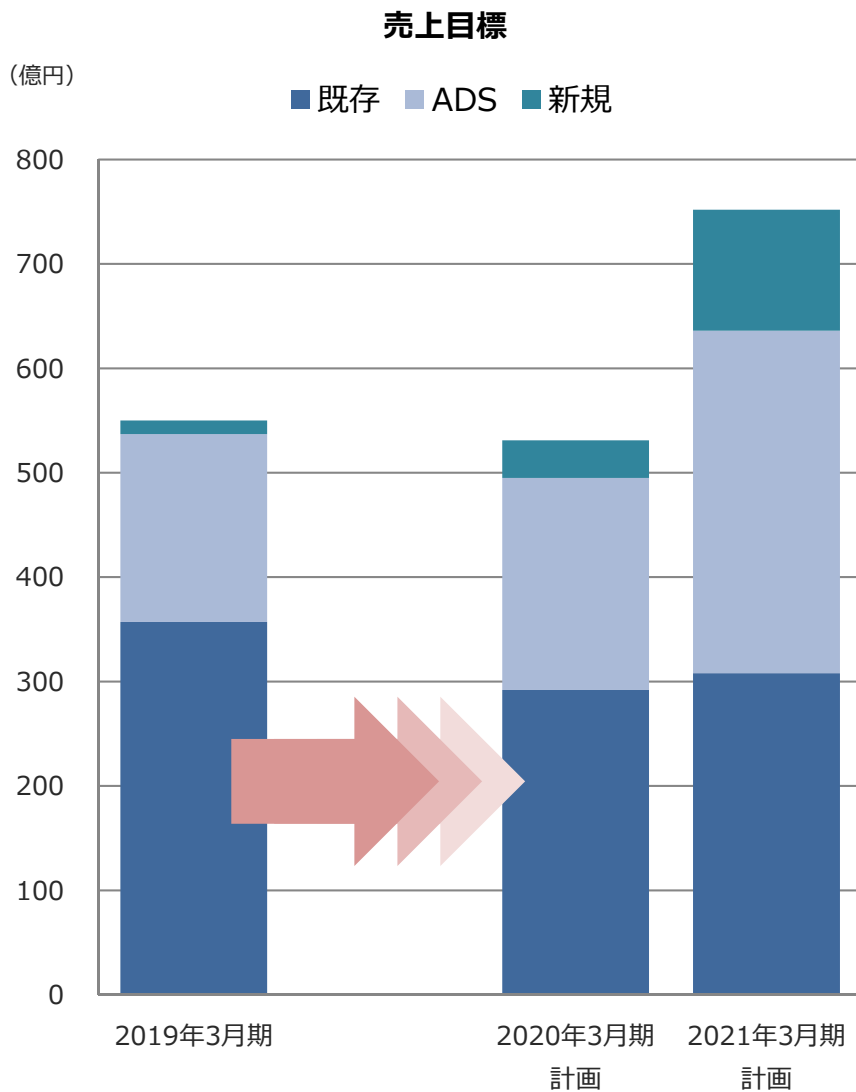
人とテクノロジーを結び付けること
Connecting people with technologies

『行動指針』

3C (Change・Challenge・Create) の実践

1

液晶総合力でNo.1となる



◆ 液晶をコアビジネスと位置付ける

新しい表示デバイスの市場を先取りし、
サプライヤーとユーザーを結び付けることで
ビジネスチャンスを実際に捉える



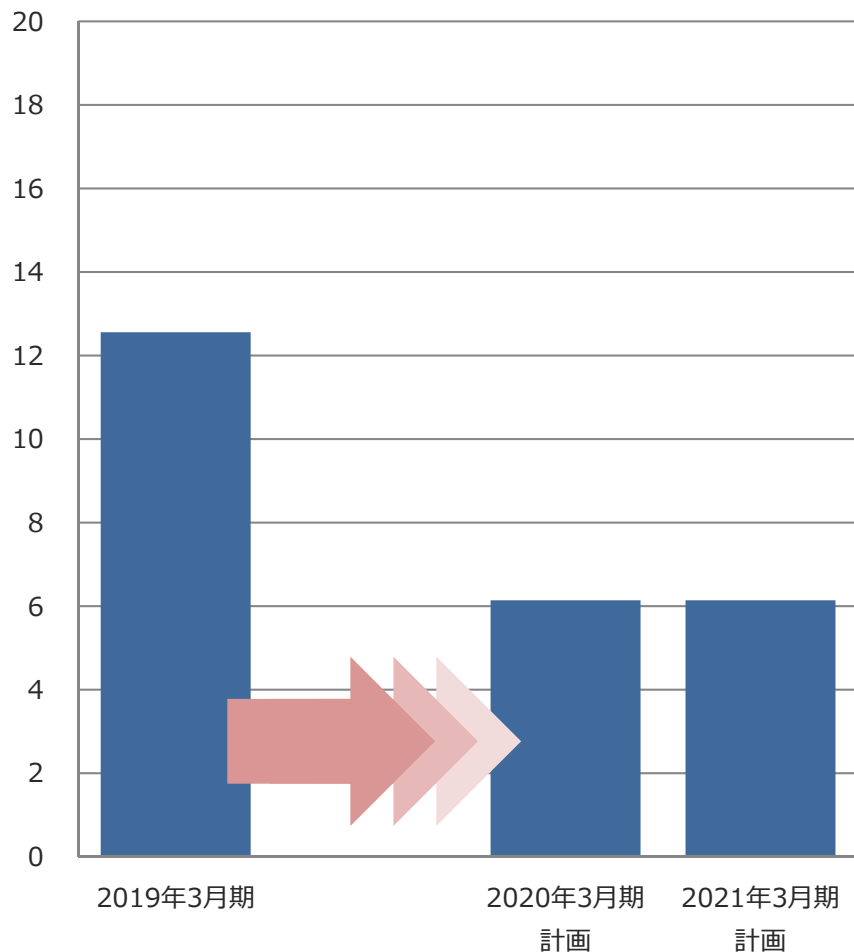
2

電源とパワーデバイスの両輪を極める

売上目標

■ 電源&パワーデバイス

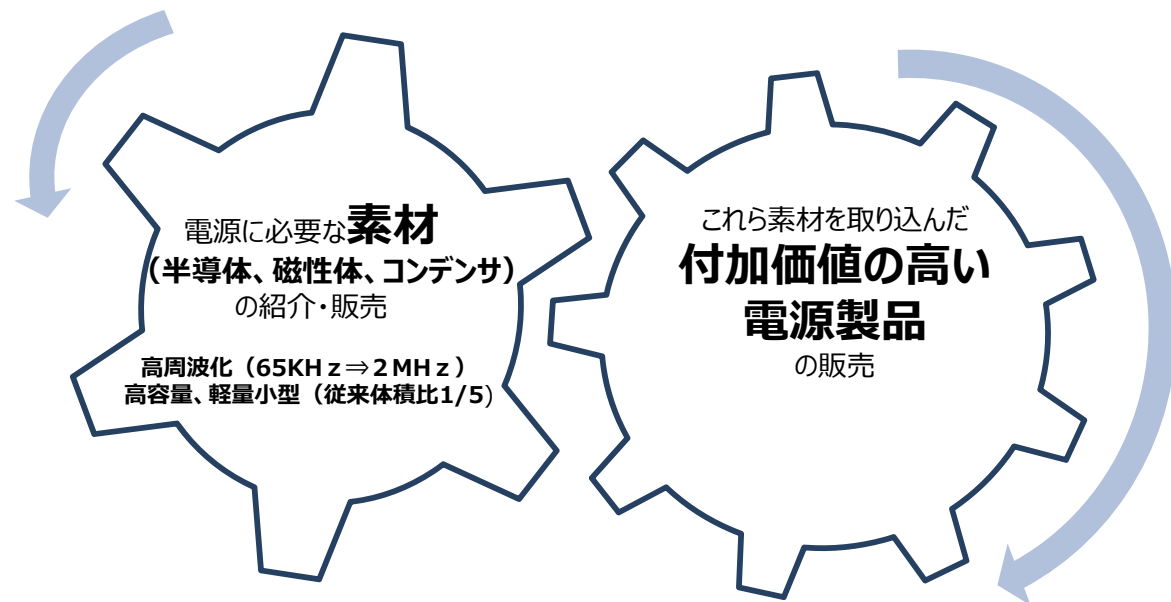
(億円)



◆ 電源・パワーデバイスを

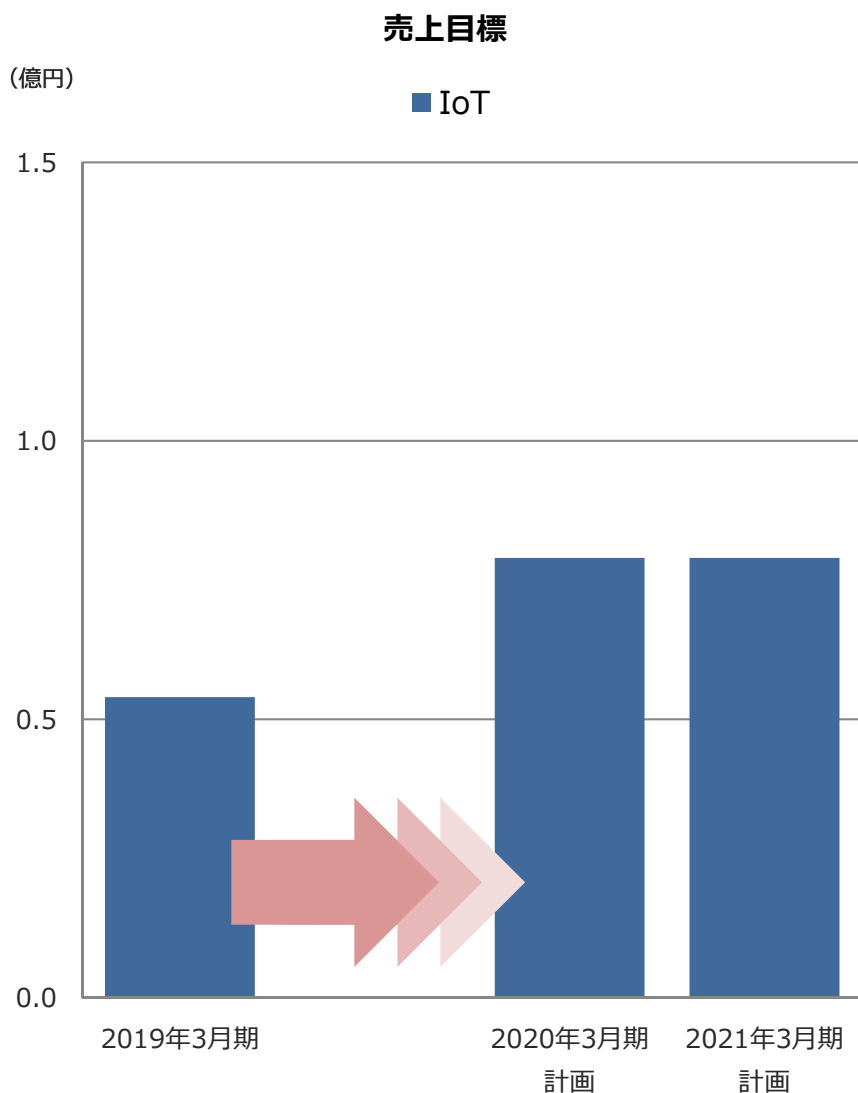
第二の柱に育てる

日系パワーデバイスの優れた製品と
電源メーカーを結び付け、
中国、ASEAN地区のEVチャージャー、
モバイル電源、組込電源に注力

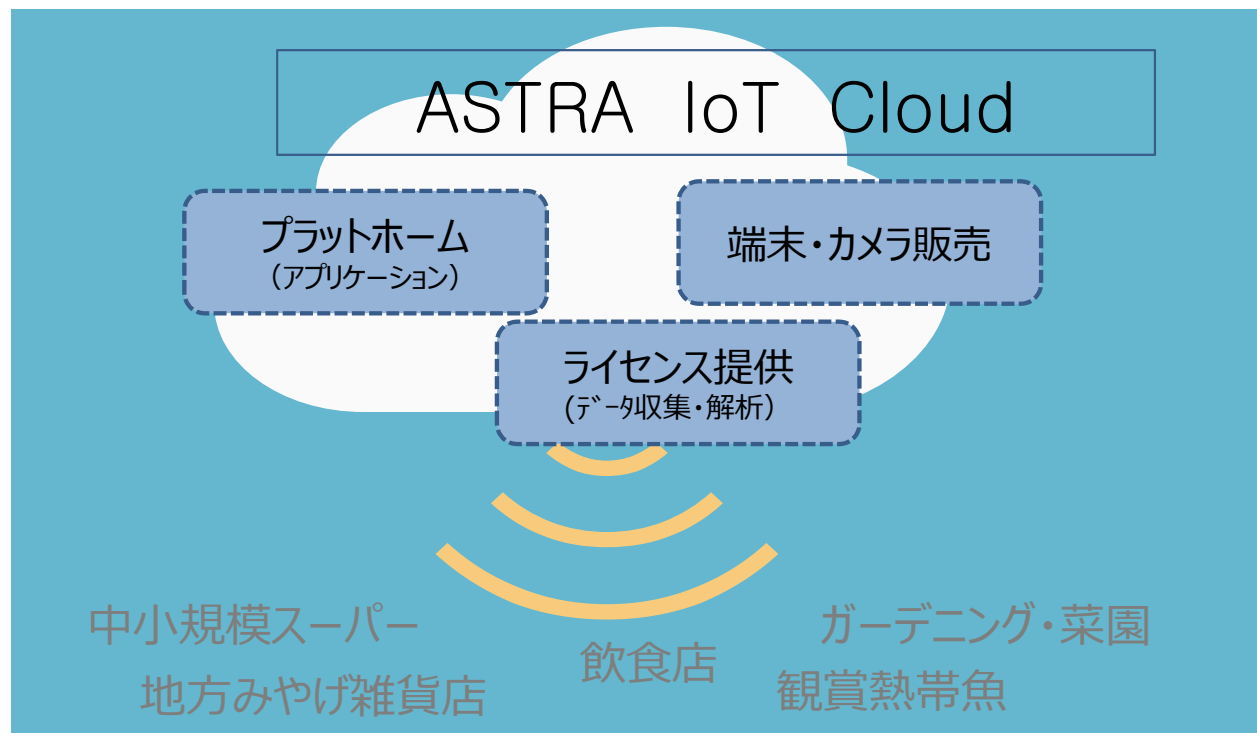


3

‘IoT’のビジネスモデルを確立する

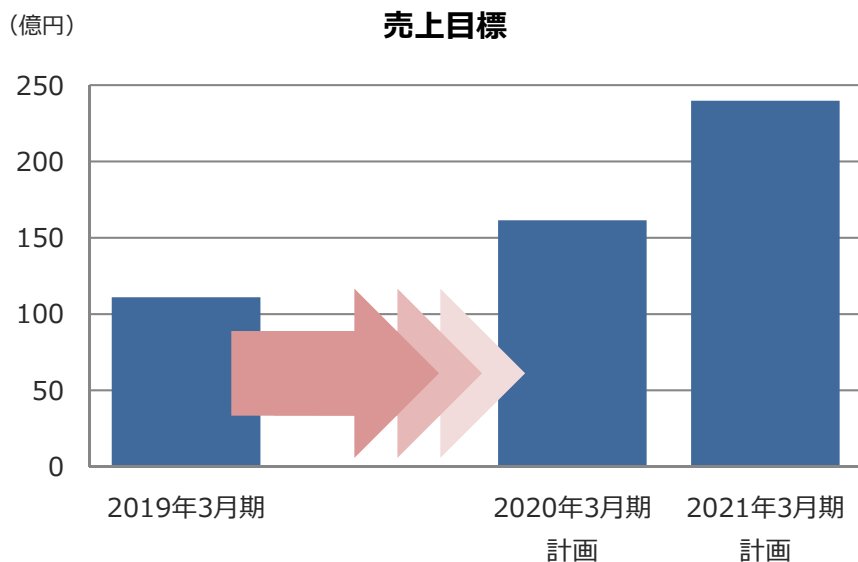


◆ASTRA社と連携し、カメラ等を活用したIoTのプラットフォームを提供し、ライセンスビジネスを推進する
専門家がいない会社や個人とIoTを結び付け、簡易に動態分析ができる環境を提供



4

取扱製品を拡充・拡販する



- ◆ 国内・海外半導体製品等の
取り扱い拡大と強化
- ◆ カメラ関連製品の取り扱い拡大と強化



自販機組み込み専用カメラ
(防犯用途)



捜査用バッテリー一体型カメラ

5

新規市場を開拓する（中長期）

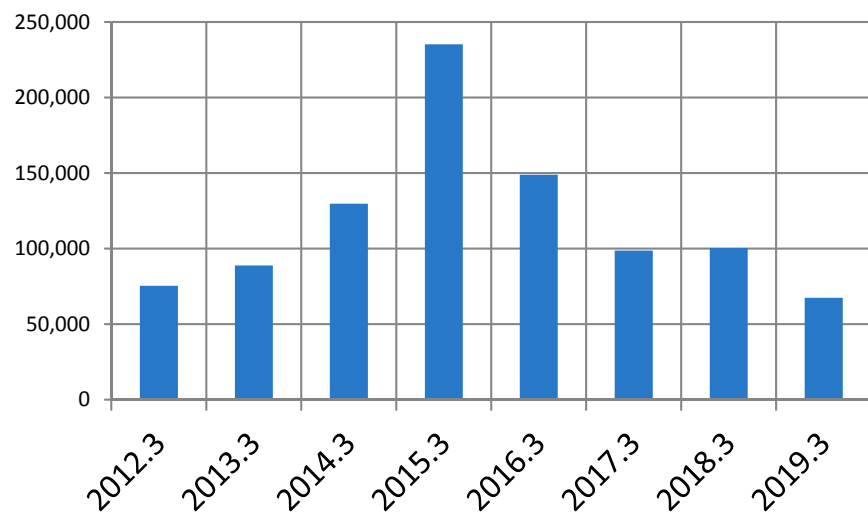
- ◆ 健康・環境関連事業の開拓によるビジネス領域の拡大
- ◆ EV関連事業の開拓によるビジネス領域の拡大

APPENDIX 2

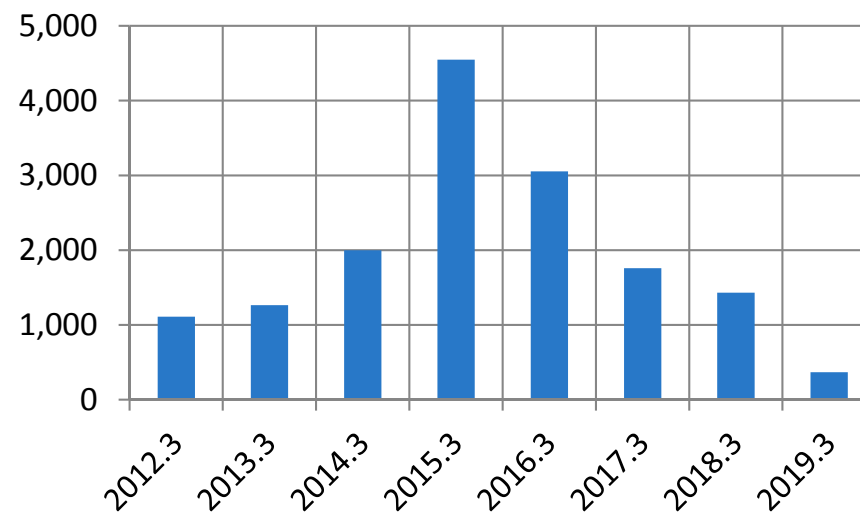
- DATA SHEET

		単位	2012.3	2013.3	2014.3	2015.3	2016.3	2017.3	2018.3	2019.3
業績	売上高	百万円	75,392	88,840	129,806	235,272	148,945	98,703	100,425	67,499
	営業利益	百万円	1,111	1,265	1,999	4,549	3,054	1,760	1,433	369
	経常利益	百万円	1,139	1,469	2,263	4,653	2,651	1,448	1,283	252
	当期純利益	百万円	732	1,054	1,517	-7,805	2,330	1,065	2,874	569
1株データ	1株当たり当期純利益[EPS]	円	84.53	121.73	175.14	-900.72	268.87	122.94	331.67	65.72
	1株当たり純資産[BPS]	円	2,654.80	2,873.45	3,282.77	2,401.57	2,628.34	2,676.65	2,965.60	2,839.99
	1株当たり配当金[DPS]	円	30	30	32	34	34	34	75 内、特別配当 ³⁰	26
資産・負債	総資産	百万円	33,643	52,589	66,831	107,949	67,192	49,057	54,479	43,739
	純資産	百万円	23,007	24,916	28,476	20,864	22,915	23,440	27,249	24,611
	自己資本比率	%	68.4	47.4	42.6	19.3	33.9	47.3	47.2	56.3
財務指標	自己資本利益率[ROE]	%	3.2	4.4	5.7	—	10.7	4.6	11.8	2.3
	株価収益率[PER]	倍	9.7	7.7	6.5	—	5.2	12.2	8.2	35.6
キャッシュ・フロー	営業活動による キャッシュ・フロー	百万円	-2,755	-58	-610	-39,224	31,977	12,332	-7,398	5,027
	投資活動による キャッシュ・フロー	百万円	-245	-626	-72	-49	-60	216	-463	1,201
	財務活動による キャッシュ・フロー	百万円	-1,491	2,934	2,384	41,467	-28,177	-19,077	5,076	-5,856
	現金及び現金同等物の期末残高	百万円	5,440	7,853	9,809	12,708	16,284	8,719	5,686	6,291

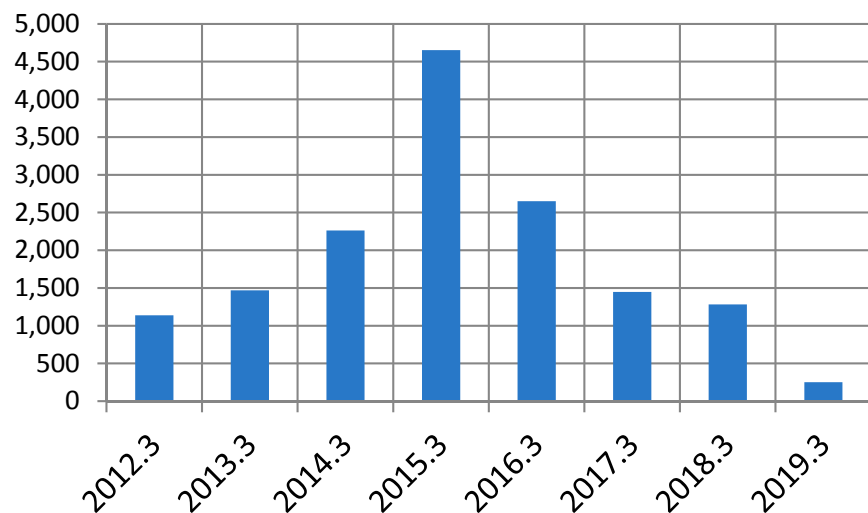
売上高 (百万円)



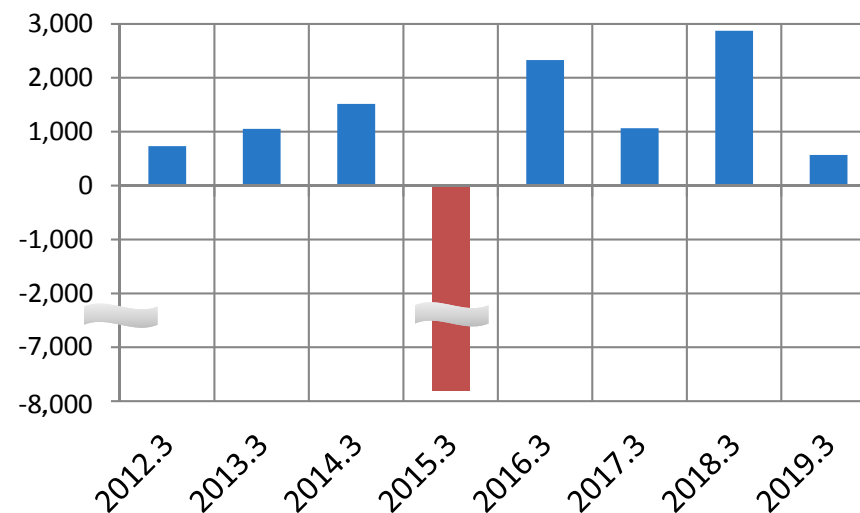
営業利益 (百万円)



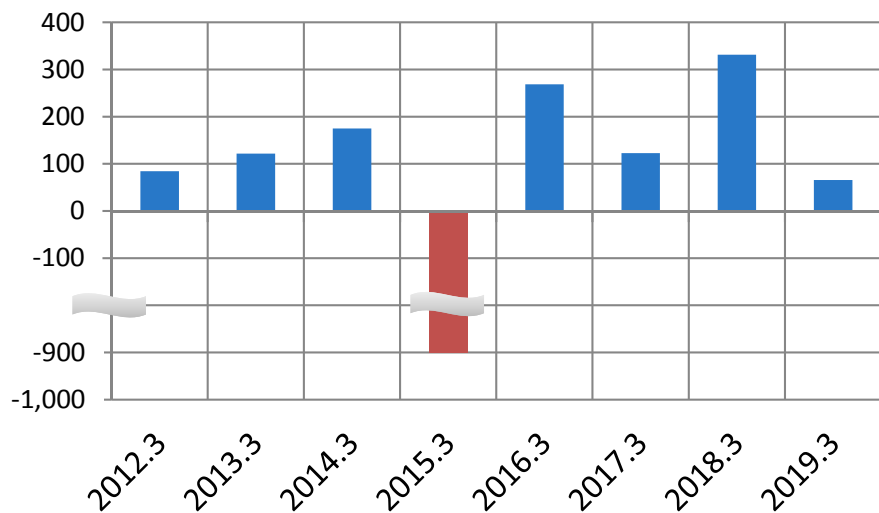
経常利益 (百万円)



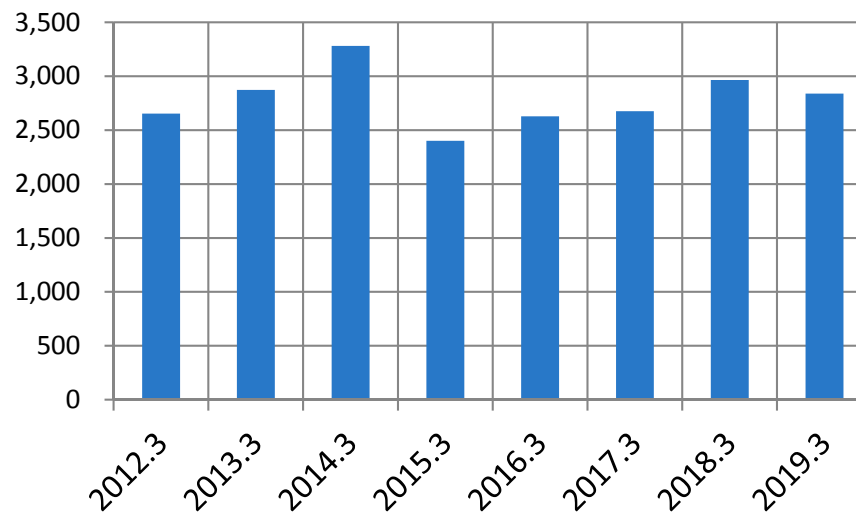
当期純利益 (百万円)



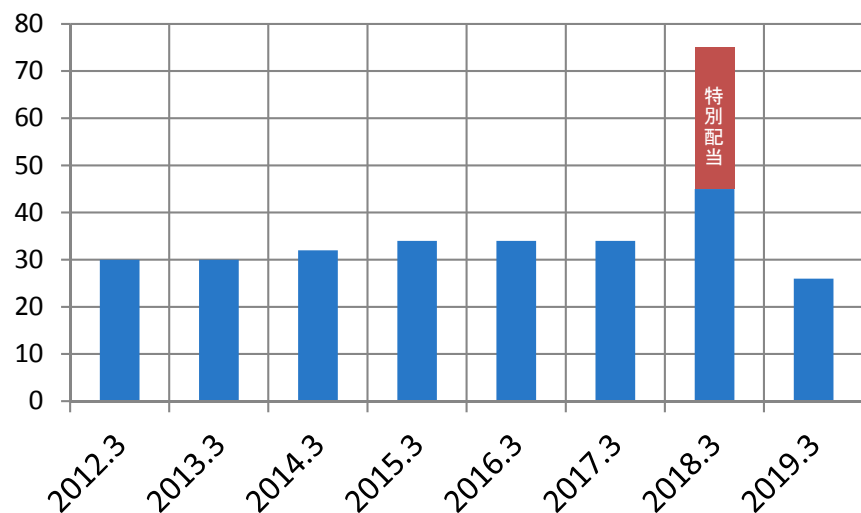
1株当たり当期純利益[EPS] (円)



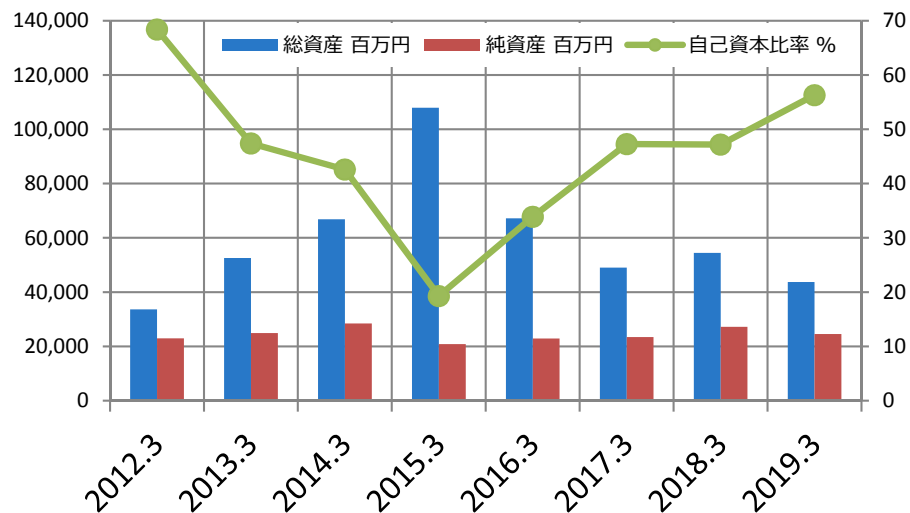
1株当たり純資産[BPS] (円)



1株当たり配当金[DPS] (円)



総資産 (百万円) 純資産 (百万円) 自己資本比率 (%)



資料取扱い上のご注意

このプレゼンテーションで述べられている株式会社エクセルの業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。



<http://www.excelweb.co.jp/investor/index.html>